

※ 網掛けのない部分が計画，網掛けの部分が評価結果を受けて記入。

1 教育目標（目指す児童像含む）

（1）基本目標

人間尊重の精神に基づき，心身の発達に応じて，一人一人の特性や能力を生かし，知・徳・体の調和のとれた児童の育成をする。

（2）具体目標（具体的な児童生徒像など）

自ら考え主体的に行動し，心豊かでたくましい児童の育成

○かしこく（進んで学ぶ子）○やさしく（思いやりのある子）○たくましく（元気でがんばる子）

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

『一人一人が元気で輝く学校を』

～ 活力，潤い，信頼のある学校づくり ～

子どものよりよい成長のためには，学校・家庭・地域が連携・協力することが不可欠である。

本校は，常に子どもを中心に据え，子どもの視点に立ち，どの子にも夢とやる気と自信を育む教育を実践するために，子ども一人一人の個性や能力を生かす活力あふれる学校，思いやりの心を持つ潤いのある学校，教職員の特性と創造性を生かし保護者・地域から信頼される学校づくりを目指す。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※地域学校園内で共通する方針は，文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

（1）個に応じたきめ細かな指導で，基礎・基本の確実な定着を図り，確かな学力をつけるために，学習指導の一層の充実に努める。 【学習指導の充実】

（2）児童一人一人の個性や能力を理解・受容し，そのよさや可能性の伸長や，豊かな人間性の育成に努める。 【児童指導の充実】

（3）児童の健康意識の高揚と健康の保持増進，体力の増強，及び安全に対する基本的な生活習慣の形成に努める。 【健康安全指導の充実】

（4）学校や地域の実態を生かし，児童が生き生きと取り組める活動の推進を図り，教職員の創意工夫を生かして，特色ある学校づくりの充実に発展に努める。 【特色ある学校づくりの推進】

（5）家庭や地域との緊密な連携をもとに，学校教育に対する理解と協力を得ながら，保護者や地域に信頼される開かれた学校づくりに努める。 【信頼される学校づくりの推進】

（6）○持続可能な小中一貫教育の推進を目指すとともに，各部会の取り組みを活性化させ，9年間を通した教育実践に務める。 【小中一貫教育の推進】

4 今年度の重点目標（短期的視点） ※地域学校園内で共通する目標は，文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

【学 校 運 営】

家庭・地域との連携・協力による開かれた学校づくりの推進

【学 習 指 導】

○基礎・基本の定着と表現力の育成

～ 学習態度や学習技能を育てる指導の充実に基盤として ～

【道徳教育（児童生徒指導）】

自ら考え，正しく判断し，主体的に行動できる児童の育成

【健康（保健安全・食育）・体力】

健康に留意し，目標に向かって意欲的に運動する児童の育成

5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

項目	評価項目	主な具体的な取組 方向性：A拡充、B継続、C縮小	方向性	評 価
学校運営の状況	A1 学校は、活気があり、明るくいいきとした雰囲気である。 【数値指標】 全体アンケートA1「私は今の学校が好きです。」 →児童の肯定的回答 90%以上	① 体験的な活動を取り入れたり、教育機器等を有効に活用したりして、児童の学習意欲を高める授業の工夫をする。 ② 学校行事に児童が自主的・主体的に取り組む場面を設定し、教師が適切な指導・支援・助言をする	B	【達成状況】 【次年度の方針】
	A2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。 【数値指標】 全体アンケートA2「先生方は大切なことを熱心に指導してくれる。」 →児童の肯定的回答 90%以上	学校課題（基礎・基本の定着と表現力の育成）に向け、継続して協働体制による研究を進め、授業力の向上を図る。	B	【達成状況】 【次年度の方針】
	A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。 【数値指標】 全体アンケートA3「児童は授業と生活のきまりやマナーを守って生活している。」 →児童の肯定的回答 85%以上	集団と個の両面から一人一人の児童の特性を適切に把握し、ふれあいとルールの確立を目指した学級づくりに努める。 ・ 「岡本小のよい子の約束」「岡本小のめあて」「<u>すこやか河内学校園のきまり</u>」の指導の充実 ・ 月毎の児童指導の重点の確認・実践 ・ 児童指導だよりでの啓発	B	【達成状況】 【次年度の方針】
	A4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】 全体アンケートA4「教職員は分かりやすい授業や一人一人へのきめ細かな指導をしている。」 →教職員の肯定的回答 90%以上	① 教材研究を十分に行い、明確な課題提示や発問、学び合い活動やていねいな机間指導により、分かる授業を展開する。 ・ 教材の整備・共有 ・ 授業についての意見交換 ② T Tや少人数での指導を効果的に行うとともに、児童の実態に応じたきめ細かな指導を工夫する。 ・ 単元や学習内容に応じた学習形態の工夫 ・ 「朝のパワーアップ学習会」の計画的実施	B	【達成状況】 【次年度の方針】

A5 教職員は、いじめが許されない行為であること指導している。 【数値指標】 全体アンケート A5「学校は、いじめ対策を積極的に公表し、熱心に取り組んでいる。」 →保護者の肯定的回答 75%以上	普段から安心して相談できる、教職員と児童との関係づくりに努める。 ・ いじめに関するアンケート ・ 教育相談の実施 ・ 「思いやり」や「協力」に関する道徳の授業の公開 ・ 人権週間の設定 ・ 児童指導だよりの啓発	B	【達成状況】 【次年度の方針】
A6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている 【数値指標】 全体アンケート A6「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている。」 →教職員の肯定的回答 90%以上	昨年度の反省をもとに、日課、授業、学校行事等を適切に実施する。行事終了後に評価を行い、改善策をまとめて次年度の計画を立てる。	B	【達成状況】 【次年度の方針】
A7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、開かれた学校づくりが進められている。 【数値指標】 全体アンケート A6「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している。」 →保護者の肯定的回答 90%以上	① 「オープンスクール」を含め学期に2回以上学校公開を実施する。 (ギネス活動・音楽集会等も含む) ② 学校だより・学年だより等やホームページによる情報の公開・発信をする。 ・ 学校だより・学年だより・保健だより・食育だより・図書だより：月1回発行 ・ HPの更新：1か月に1回以上	B	【達成状況】 【次年度の方針】
A8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った地域の学校づくりが推進されている。 【数値指標】 全体アンケート A7「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている。」 →保護者の肯定的回答 80%以上	① 街の先生・学校支援ボランティアと連携した授業や活動を計画的に実施する。 ② 昨年度の取組・課題を生かし、岡本小地域協議会を核にした教育活動支援の円滑な実施と有効活用に努め、学校運営の充実を図る。	B	【達成状況】 【次年度の方針】

	A9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。 【数値指標】 全体アンケート A8「学校は、荷物や備品が整理整頓されるなど、学習しやすい環境である。」 →保護者の肯定的回答 80%以上	① 清掃の仕方や用具の使い方を教えたり、率先して清掃を行ったりして、清掃指導の充実と施設・設備の維持管理に努める。 ② 学習への意欲・関心が高まるよう、教室環境を整えたり、校内掲示を工夫したりする。	B	【達成状況】 【次年度の方針】
	A10 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。 【数値指標】 全体アンケートの「小中一貫教育・地域学校園の取組を行っている」 →保護者の肯定的回答 90%以上	① 地域学校園研修や各部会・教科部会等を定期的に実施し、計画的に推進する。 ② 「小中一貫教育だより」や「学校だより」等による情報発信に努め、保護者や地域への周知を図る。	A	【達成状況】 【次年度の方針】
教育活動の状況	生 A11 児童は、進んであいさつをしている。 【数値指標】 全体アンケート A10「児童は時と場に応じたあいさつをしている。」 →保護者の肯定的回答 75%以上	① 毎月のクラスごとのあいさつ運動を継続実施することや、日常の指導を通して、あいさつの定着を推進する。 ・ 児童指導だよりでの啓発 ② 学級活動や道徳の時間において、あいさつの大切さについて指導し、適切な態度が習慣化できるよう指導を継続する。	B	【達成状況】 【次年度の方針】
	A12 児童は、正しい言葉づかいをしている。 【数値指標】 全体アンケート A11「児童は時と場に応じた言葉づかいをしている。」 →児童の肯定的回答 80%以上	「場に応じた言葉遣い」ができるよう指導の充実に努める。 誤った言葉づかいは、機会を逃さず同歩調で指導する。また、正しい言葉づかいを授業等においても具体的に教え、日常化するまで根気強く指導する。	B	【達成状況】 【次年度の方針】

健康・体力	A13 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。 【数値指標】 全体アンケート A12「児童は休み時間や放課後などに進んで運動している。」 →児童の肯定的回答85%以上	① 業間や昼休みには外に出て遊ぶことを推奨する。また、めあてをもって運動に取り組めるように、引き続き各種検定カードを有効活用することで、進んで運動する機会を増やしていく。 ② 元気っ子健康体力チェックやミニマムの結果を分析して児童の実態に合った運動を体育の授業の中に位置付けたりしていく。	B	【達成状況】 【次年度の方針】
	A14 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。 【数値指標】 全体アンケート A13「児童は、好き嫌いなく給食を食べている。」 →児童の肯定的回答85%以上	① 食育だよりを定期的に発行するとともに、好き嫌いを減らせるよう、一人一人の状況に応じた指導を行う。 ② 栄養のバランスを意識して生活できるように、各種たより等により啓発し、家庭との連携を図る。	B	【達成状況】 【次年度の方針】
学習	A15 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート A14「児童は、授業中に進んで話し合いわかりやすく発言するなど、積極的に学習している。」 →児童の肯定的回答 80%以上	① 指導目標を明確にし、「分かる授業」のために学習課題の提示方法を工夫したり、学び合い活動の場を意図的に取り入れたりする。 ② 児童一人一人の定着度を把握し、よさを認めた言葉かけやつまりきに応じた一人一人への支援をする。 ③ 授業中に話し合いの場を意図的に設定し、理由などを含めて発表できるよう、発達の段階に応じて適切に指導する。	B	【達成状況】 【次年度の方針】

	A16 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケート A15「児童は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している。」 →児童の肯定的回答 80%以上	学習のきまりについて共通理解し、指導を徹底する。 ・ 授業開始時や終了時の時刻の遵守・あいさつの励行 ・ 学習用具の確実な準備 ・ 授業中の姿勢や話を聞く態度の育成 ・ ノートのとり方・発表の仕方の指導・支援	B	【達成状況】 【次年度の方針】
本校の特色・課題等	B1 心の教育を中心にすえた学習指導と特別活動を推進している。 【数値指標】 全体アンケート B1「わたしにはよいところがあると思う。」 →児童の肯定的回答 80%以上	学習指導や特別活動をとおして、自己肯定感を高める取り組みを継続して行う。また、体験活動の内容・方法等を検討し、児童のよさを積極的に評価する。	B	【達成状況】 【次年度の方針】
	B2 異年齢の児童と触れ合い、体験する機会を作る。 【数値指標】 全体アンケート B2「私は、縦割り班活動が楽しかった。」(1～4年)「私は縦割り班活動で仲良く活動したり、下学年の面倒をみたりすることができた」(5, 6年) →児童の肯定的回答 85%以上	① 縦割り班活動を年間計画に位置付けるとともに、発達の段階に応じた役割遂行を通して、達成感を味わったり責任の自覚を高めたりできるよう支援する。(児童会活動・学校行事・清掃活動・地域学校園クリーン活動・給食など) ② 教科等における異年齢児童との活動の機会を積極的に取り入れ、学級・学年を越えた児童のかかわりが深まるような活動を充実させる。	B	【達成状況】 【次年度の方針】
	B3 ギネス活動を通して、児童の自主的な態度や協調性を育てる。 【数値指標】 全体アンケート B3「ギネス活動で、積極的に活動できた。」(1～4年)「ギネス活動で責任をもって自分の係の仕事を行うことができた。」(5・6年) →児童の肯定的な回答 90%以上	ギネス活動を充実させ、学校の活性化を図る。児童会活動として企画運営し、高学年がリーダーとして活動できるよう指導する。 ・ 全校挑戦ギネス(学級単位) ・ フリーで挑戦ギネス(個人)	B	【達成状況】 【次年度の方針】

	B4 読書活動を推進し、豊かな心を育てる。 【数値指標】 全体アンケートB4「教職員は、読書の質の向上を目標に、読書活動に取り組んでいる。」 →教職員の肯定的回答90%以上	① 読書活動を推進する。 ・ 読書貯金カードの活用 ・ 図書だよりの発行 ・ 読み聞かせの実施 ・ 学級文庫の設置の工夫 ・ 「おすすめの本」の紹介の励行 ・ 夏休みの親子読書の奨励 ・ 夏休み中の図書室開放 ・ 読書イベントの実施 等	B	【達成状況】 【次年度の方針】
--	--	--	---	-------------------------------

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。